

第4回 AMDA 災害鍼灸チーム育成プログラム

参加者募集のご案内

【主催】 認定特定非営利活動法人アムダ

AMDAにおける災害鍼灸活動は東日本大震災から始まり、広島土砂災害・福知山広域水害、そして熊本地震において展開してきました。災害時の過酷な環境における鍼灸治療の役割は大きく、これまでの災害鍼灸活動を含む医療支援活動の経験をもとに、今後の発生が想定される南海トラフ巨大地震など大規模災害に備えます。その一環として、災害鍼灸チーム育成講座を開催し、有事の際の円滑な災害鍼灸活動をAMDAは目指しています。奮ってのご参加をお待ちしています。

募集対象：鍼灸師 および 鍼灸師をめざす学生 定員 30名

開催日：平成29年7月22日（土）～23日（日） 場所：岡山国際交流センター

参加費用：3,000円（※宿泊費、交通費などの諸経費は自己負担）

※宿泊場所の予約が必要な方は申込書に記載ください。

応募期間：平成29年7月8日まで（定員になり次第、募集を締め切ります。）

【スケジュール、内容】

7/22（土）：13:00～17:30（岡山国際交流センター 5階会議室1：岡山駅徒歩5分）

【公益法人 岡山県鍼灸師会との協定(MOU)調印式】

講義1 菅波茂（AMDAグループ代表）「南海トラフ対応プラットフォームと鍼灸活動について」

講義2 今井賢治（AMDA派遣鍼灸師・帝京平成大学） 「AMDA鍼灸支援活動の概要」

講義3 佐々木賀奈子（AMDA大槌健康センター長）「東日本大震災（大槌町）における鍼灸活動」

講義4 吉井 治（AMDA現地雇用鍼灸師） 「熊本地震災害における鍼灸活動」

講義5 高橋 徳（AMDA派遣医師・クリニック徳） 「鍼灸から統合医療へ」

※終了後懇親会を行います。（参加は任意で費用は実費負担となります。）

7/23（日）：9:15～11:30（岡山国際交流センター 5階会議室3）

「災害時における鍼灸支援活動の課題と解決」

参加型ディスカッション（ナビゲーター：今井賢治）

13:20～17:20（岡山国際交流センター 8階）

第4回南海トラフ災害対応プラットフォーム調整会議

「進捗状況の発表、今後実施予定の輸送シミュレーションの計画発表など」

【申込み・問い合わせ】 認定 特定非営利活動法人アムダ（AMDA）ボランティアセンター
〒700-0013 岡山市北区伊福町3-31-1 TEL：086-252-7700 FAX：086-252-7717
メール：member@amda.or.jp ホームページ <http://www.amda.or.jp>

☆申込方法：申し込みは、メール、TEL、FAXにて受付いたします。申し込みの際には、
①名前、②所属、③連絡先をお伝えください。不明な点につきましてはお問い合わせください。

【講師紹介】

菅波 茂 (すがなみ しげる)

岡山大学 大学院卒

医学博士(公衆衛生学) 医師

AMDA 創設者, AMDA グループ代表



病院勤務の後、81年に医療法人、その後社会福祉法人を立ち上げ30年間にわたり地域医療を推進してきた。クリニックでは自らも鍼治療を実践。84年AMDAを創設し各種活動分野を指揮。2010年より医療経営を離れ、国際人道支援活動に専念。同年のパキスタン洪水に続き、東日本大震災、フィリピン台風30号始め緊急医療支援活動の現場に赴く傍ら、南海トラフ地震対応準備の陣頭指揮をとっている。現在マレーシア首都クアラルンプールに在住。

今井 賢治 (いまい けんじ)

AMDA 災害鍼灸ネットワーク

代表世話人

AMDA 派遣鍼灸師

帝京平成大学 鍼灸学科 教授



東日本大震災では、岩手県上閉伊郡大槌町で鍼灸師として緊急医療支援活動に参加。以来、AMDA災害鍼灸ネットワークの代表世話人として鍼灸支援とその調整などを行う。大学での研究としては自律神経機能、心・循環器系、消化管異常に対する鍼灸活動の効果と機序をテーマとする。JAXA内に宇宙鍼灸科学研究会(2012-2014)を設立し代表を務めた。教育研究を通して、被災地や宇宙など極限環境における鍼灸治療の重要性を示している。

佐々木賀奈子 (ささき かなこ)

AMDA 大槌健康サポートセンター センター長

AMDA 災害鍼灸ネットワーク世話人

けんびかん
健美館

(岩手県大槌町)



東日本大震災の津波で岩手県大槌町の自宅兼鍼灸院が全壊。自らが被災しながらも鍼灸セットを携えて被災地をまわり、被災者の治療にあたった。また大槌高校の避難所で、AMDA医療チーム内の鍼灸師としても活躍。避難所が閉鎖した後は、仮設住宅の談話室および内陸へ避難した人のために訪問鍼灸を実施した。現在は、AMDA大槌健康サポートセンター内の鍼灸院(健美館)で鍼灸治療活動を行っている。

高橋 徳 (たかはし とく)

ウイソシン医科大学 教授

健康道場：統合クリニック徳 院長

AMDA 災害鍼灸ネットワーク世話人

AMDA 派遣医師



関西の病院で10年間、消化器外科を専攻しながら鍼灸治療を習得。1992年渡米し、鍼灸の作用機序の解明の研究に着手。ミシガン大学助手、デューク大学教授を経て、2008年よりウイソシン医科大学教授。この間、AMDAの一員として、コンボ、トルコ、スマトラ、東北などの災害緊急援助に参加。現在は郷里に『健康道場：統合医療クリニック徳』を開院し、米国で学んだ『補完代替医療』や『統合医療』を実践している。世界鍼灸学会世界大会では、災害時の鍼灸治療について基調講演をした。

吉井 治 (よしい おさむ)

151e 鍼灸院・接骨院

(熊本県熊本市)

AMDA 熊本鍼灸チーム・リーダー



熊本地震災害においてAMDA現地雇用鍼灸師として活動。8名の現地鍼灸師からなる、熊本鍼灸チームを編成。緊急医療支援活動を終了した後でも、復興支援として継続的な鍼灸治療の提供が行えることとなり、被災された多くの方々に貢献した。現在は、震災で停止していた開業を再開しながら、AMDAと連携し、行政関係者を対象に震災後のメンタルケアを行っている。また、将来的な災害に備え機動性の高い移動鍼灸治療室となる車両をAMDAとともに制作し、災害時における円滑な活動を視野に入れている。

会場地図

岡山国際交流センター

岡山市北区奉還町2-2-1 TEL (086) 256-2905

